

まちしほばら

11月号

平成21年11月10日

平成21年11月1日現在の人口●男1,655人●女1,677人●計3,332(前月比 0)●転入7●転出5●出生0●死亡2●世帯数1,099(前月比 1)

裏磐梯エコツーフェスタ2009 &裏磐梯お客様感謝デー

10月17日（土）、18日（日）の2日間、「裏磐梯エコツーフェスタ」が、18日（日）には、「裏磐梯お客様感謝デー」が休暇村裏磐梯で同時開催されました。

裏磐梯砂金採り体験をはじめ裏磐梯の各種体験メニューが2日間実施され、17日（土）の午後6時から、休暇村裏磐梯多目的ホールにて「日本で最も美しい村」連合の杉一浩理事による講演会が行われました。その後7時から、裏磐梯サイトステーションで3000本のロウソクによるエコナイトファンタジー＆オカリナコンサートが行われ、キャンドルの光のもと、オカリナ演奏、語り部による磐梯山の民話、星にまつわるお話の朗読があり、多くの来場者を楽しませました。

18日（日）のメイン会場である休暇村裏磐梯芝生広場には、約3000名のお客様が来場され、各種体験コーナーをはじめ多くのブースが展開し、特に岩魚のつかみ取りを楽しむ子供が多く見られました。正午には、大鍋のキノコ汁が振る舞われ、多くの来場者のお腹を満たしました。その後、喜多方商業高等学校吹奏楽部による演奏、引き続き、裏磐梯観光大使である「普天間かおりさん」のミニコンサート、現在売り出し中のアーティストによるライブなど、盛りだくさんのイベントで会場をにぎわせました。





▲北山地区に整備された墓地公園（108区画）

(4月～9月) 平成21年度 上半期 予算の執行状況

～各会計の予算の執行状況についてお知らせします～

一般会計

【予算総額】

一般会計の当初予算額は、25億1,431万円ですが、前年度からの繰越（定額給付金の支給や戸籍電算化の経費等）2億1,470万円のほか、補正予算（大塩・桧原地区の光ファイバー整備事業の経費等）3億9,925万円が加わり、総額で31億2,826万円となっています。

【執行状況】

一般会計の執行状況は、歳出14億643万円で、予算総額に対し45.0%を執行しています。下半期にかけて取り組まれる建設事業等を考慮すれば、順調な執行状況となっています。

歳入	予算総額	収入済額	収入率
村 税	6億 81	4億2,397	70.6%
地方譲与税	3,154	986	31.3%
地方消費税交付金	3,193	2,139	67.0%
地方交付税	11億9,280	9億5,077	79.7%
国庫支出金	3億3,481	500	1.5%
県支出金	1億3,517	3,842	28.4%
繰入金	5,926	0	0.0%
繰越金	2億5,158	2億5,158	100.0%
村 債	4億 330	0	0.0%
その他の歳入	8,706	2,949	33.9%
合 計	31億2,826	17億3,048	55.3%



第一分団 関屋・樟原に配備された小型動力ポンプ付積載車

(単位：万円)

歳出	予算総額	執行(契約)額	執行率	支払済額
議会費	6,102	3,018	49.5%	3,014
総務費	7億4,613	3億5,730	47.9%	2億 530
民生費	4億2,251	1億7,813	42.2%	1億4,958
衛生費	3億7,391	8,561	22.9%	5,465
農林水産業費	2億5,767	1億2,386	48.1%	7,732
商工費	1億2,895	9,213	71.4%	7,817
土木費	2億5,417	1億1,714	46.1%	3,929
消防費	1億1,646	7,936	68.1%	4,952
教育費	2億3,585	9,831	41.7%	7,863
災害復旧費	2	1	50.0%	1
公債費	5億2,555	2億4,440	46.5%	2億4,440
その他	602	0	0.0%	0
合計	31億2,826	14億 643	45.0%	10億 701

特別会計

(単位：万円)

会計区分	予算総額	歳入		歳出		
		収入済額	収入率	執行(契約)額	執行率	支払済額
国民健康保険事業費	3億6,439	1億2,732	34.9%	1億5,743	43.2%	1億5,051
簡易水道事業費	1億 46	2,954	29.4%	4,733	47.1%	4,337
老人保健	122	6	4.9%	1	0.8%	1
特定環境保全下水道事業	3億3,294	4,143	12.4%	1億4,596	43.8%	1億3,032
農業集落排水事業	5,754	229	4.0%	2,780	48.3%	2,515
簡易排水施設事業	145	19	13.1%	93	64.1%	52
介護保険事業	2億4,373	8,969	36.8%	1億1,001	45.1%	1億 843
後期高齢者医療	2,633	644	24.5%	582	22.1%	582
合計	11億2,806	2億9,696	26.3%	4億9,529	43.9%	4億6,413



雄国山麓土地改良区理事の任期満了による改選に伴い、同業委員に山本文磨さん（関屋）が推薦され、9月29日付けで選任されました。任期は、昨年7月の選挙で選ばれた委員と同じ23年7月までです。ご活躍を期待いたします。

**山本文磨さん
農業委員に
を選任**

『日本で最も美しい村』とは

►シリーズ④ ~講演会より~



10月17日（土）、休暇村裏磐梯を会場として「日本で最も美しい村」連合理事の杉一浩氏をお招きして講演会を開催しました。

講演会では、「日本で最も美しい村」連合の活動理念や資格条件、加盟町村でのブランド展開事例、さらにはフランスやイタリアの事例を紹介していただきました。

会場からは、「美しい村づくりのためには、住民の心も美しくありたいもの」など活発な意見が出るなど理解を深める機会となりました。

一方、杉理事に村の各所をご案内したところ、裏磐梯では、電線の地中化や剣ヶ峯交差点付近の看板、統一された建築物など、地域の価値を高める取組みを評価いただきました。

また、この他にもたくさんの「美しい村」の風景を見出していました。旧米沢街道などの歴史資源や歴史館に展示されている人文資源、早稲沢地区的ダイコン畑や収穫を終えた北山地区の水田、村民の生活の中で創り出された風景や大塩地区的両川前地区的農村の原風景などを記録に収めておられました。

案内を通じて、村にはまだある「美しい村」を大切に守り活かしていく必要を感じました。

✿区のひとコマ

～企業の社会貢献活動の受入を通じた 交流と地区の活性化～

上川前地区（斎藤八郎区長）は、アストラゼネカ社の社会貢献活動の受入団体となり、作業を通じて参加者との交流を深めました。

アストラゼネカ社は、美しいだけではない、守るべき多面的な機能をもつ中山間地域の棚田を保全する活動を毎年全国一斉に展開しています。

31名が参加して、ススキが繁げる田畠での刈り取り作業と水路の除草作業を行いました。



また、昼食には、新米を炊いたおにぎりとトン汁をお年寄りに教わりながらいっしょにつくり、地元の方々が持ち寄ってくださった漬物や郷土料理を味わいました。

参加者は、「少しでも農村景観の向上に役に立つことができた」「おじいちゃん・おばあちゃんの所に遊びに来たようで楽しかった」などと話していました。集落の方は、「初めてなのでとまどったけれど作業をしてもらって助かった」「新しい人と話すことは楽しい」と笑顔を見せてくれました。

受入には準備など大変なことも多かったと思いますが、交わす会話や笑顔にふれるとき、確かな交流と「おもてなし」の心を感じました。



スポーツ特集

大舞台でのびのびフレー

第3回 市町村対抗野球

今年で2回目の出場となる市町村対抗軟式野球大会は大会2日目の10月3日（土）に北塩原村チームが登場し、県営あづま球場で1回戦が行われました。

試合は鮫川村チームを相手に得点機を作るなど序盤は互角に渡り合いましたが、力及ばず0対16で敗れ、念願の初勝利はありませんでした。

球場には、選手の家族、村民有志がバスなどで駆けつけ、太鼓や応援歌で選手に大きな声援を送りました。

激闘を終え、選手たちは試合の反省をするとともに、早くも来年に向けて闘志を燃やしていました。

試合には負けましたが、必死でボールを追いかける姿は見る人に大きな感動を与えてくれました。

選手の皆さん、本当に疲れさまでした。そして、選手に温かいエールをいただきありがとうございました。



▲肩の痛みに耐えて力投する江川投手





秋の

フライングディスク体験教室

フライングディスク体験教室が10月4日（日）、いこいの森グリーンフィールド ふれあい広場で開催されました。

福島県フライングディスク協会の角田信彦さんを講師に招き、フライングディスク（フリスビー）の投げ方・捕り方の基本動作を受け、その後に「ディスクゴルフ」や「ドッヂビー」のほか、「ディスクゲッター（的当て）」などディスクを使ったゲームにチャレンジしました。

ディスクひとつで遊べるうえ室内で使えるなど、場所や時期を選ばずに気軽にプレーできるスポーツとして、参加者は秋の青空のもと、思い思いのゲームを楽しんでいました。

第2回ランニング教室

「ランニング教室」が10月12日（月）体育の日に、スポーツパーク桧原湖で開催されました。

講師に裏磐梯小学校 松崎政継先生と矢島健さん(剣ヶ峯)を招き、正しいランニングフォーム・楽な呼吸法など走りの「コツ」を学びました。

教室の終盤には、チームに分かれタスキをつなぐ「駅伝」を体験しました。

秋晴れの天候の中、緊迫したレースとなり、一緒に参加した保護者から大きな声援が送られました。

参加した子どもたちは、秋のマラソンシーズンに向か、大きな手ごたえをつかんだようでした。



ノルディックウォーキング教室



ノルディックウォーキング教室が10月18日（日）、裏磐梯サイトステーションを会場に開催されました。

アウトドアスポーツのインストラクター徳田 智さんを講師に招き、スキーのストックのようなポールを使ってのトレーニングや歩く姿勢などを学びました。

その後に探勝路に場所を移動し、秋の穏やかな陽気のもと、桧原湖畔の木々に色づいた紅葉をバックに歩きました。

参加者は、全身を使って歩く新しいフィットネスウォーキングを体感し、爽やかな汗を流していました。

ラ・フェスタ・ミッレ・ミリア 2009

「クラシックカー」がやってきた！

国際クラシックカー連盟公認のアジア最大の国際大会「ラ・フェスタ・ミッレ・ミリア2009」が10月10日から4日間にわたって開催され、10日・11日には、北塩原村にやってきました。

1925年から1967年に製造された国内外の名車101台が村を訪れました。11日は、スタンプポイントの村役場前で、小椋村長がスタンプを押し、記念品を贈りました。夕暮れ時にもかかわらず、多くの村民が堺正章さんをはじめとする参加者に手旗を振りながら温かい声援を送っていました。



▲堺 正章氏に励ましの言葉をかける村長



北塩原村・喜多方市・山形県米沢市等で構成している会津北部・置賜南部交流推進懇話会主催による「着地型観光シンポジウム」が10月24日喜多方蔵の里において開催されました。 村からは、パネリストに裏磐梯工コツーリズム協会長の伊藤延廣氏、コメントーターとして小椋村長の両氏が出席し、観光に対する熱い思いを交わしました。 村民総ガイドを目指して、おもてなしの心を育み、「住んでよし・訪れてよし」の観光地をつくりたいものです。

「着地型観光」について意見交換

「沖縄県東村との交流の翼」

中学生来村！

10月22日（木）～25日（日）まで沖縄県東村の中学生10名、引率者3名の訪問団が来村されました。

交流初日は、会津若松市の鶴ヶ城を見学し会津の歴史を興味深く学ぶとともに、茶室「燐閣」ではお抹茶体験をしました。

また、会津大学では、産学イノベーションセンターでの3D立体映像体験、昼食は学生とともに学食を食べ、生徒達は会津での様々な体験を楽しんでいました。

2日目は、村内の見学及び体験をしました。デコ平のゴンドラから山々の紅葉を眺め、ブナ林や湿原をトレッキングしたり、五色沼の水の色に驚いたり、沖縄県では見ることのできない景色に歓喜しながら、秋の裏磐梯の美しさを満喫していました。

味覚体験では、北塩原村産のサツマイモ入りご飯や、高原野菜やきのこの入りの豚汁、焼きとうもろこしや焼き栗を味わいました。

また、そば粉を練って作る“そばかりんとう”を生徒達が作り、大変美味の出来上がりに、皆喜んで食べました。

裏磐梯地区のご家庭に民泊をさせていただき、交流を深めました。

最終日の早朝には、沖縄県の真冬より寒い裏磐梯でお別れ式を行いましたが、生徒達は気候の違いに戸惑いを感じながらも、来年の再会を約束して、元気よく裏磐梯をあとにしました。





けんこう通信

「新型」インフルエンザのワクチン接種について

～今月から、妊娠、基礎疾患を有する方の接種が始まります～

今回の新型インフルエンザワクチンの接種は、入院や死亡といった重症化を防ぐことを目的として行われます。「任意接種」ですので、ワクチンの“安全性”等を正しく理解した上で、接種を受けてください。

●ワクチン接種は、重症となる危険が高い方などから順に実施されます。県内では、11月16日から「妊娠の方」と「基礎疾患を有する方」の接種が開始される予定です。

●村では、経済的負担が大きいと思われる世帯の方や重症化予防のため特に接種が望まれる方などに対し、**接種費用の助成**を行います。

◎ワクチン接種対象者、スケジュール、実施医療機関、接種費用助成の内容・手続きなどの詳しい内容は、各地区の保健衛生協力員さんから別に配布されるお知らせをご覧ください。

○その他、接種に関するご相談は、かかりつけの医療機関や保健センターまでお願いします。

※インフルエンザの感染者数が増加傾向にあります。インフルエンザ予防の基本、「手洗い・うがい・咳エチケット（マスクの着用）」をこまめに行ってください。

■問い合わせ

住民ふれあい課健康づくり班（保健センター）

☎28-3733

保健センターからのお知らせ

特定不妊治療費助成事業のお知らせ

福島県では、不妊治療を行う夫婦の経済的負担の軽減を図るため、平成16年度以降、不妊治療費の一部を助成する事業を実施しております。（※平成21年4月1日より助成額等が一部改正となりました）

詳しくは、県のホームページもしくは最寄りの保健福祉事務所（会津保健福祉事務所 ☎0242-29-5278）までお問い合わせください。

11月は児童虐待防止推進月間です

虐待を受けたと思われる子どもを見ついたときや、ご自身が出産や子育てに悩んだときには、児童相談所や保健センターに連絡してください。

児童相談所全国共通ダイヤル

*お住まいの地域の児童相談所に電話をおつなぎします。

☎0570-064-000

【住民ふれあい課健康づくり班（保健センター）☎28-3733】

南東北裏磐梯診療所のお知らせ

季節型インフルエンザ予防接種の子供料金

13歳未満で季節型インフルエンザ予防接種を受ける方は、医学的に2回接種される方が、より効果的です。

※当院では、13歳未満の2回目の予防接種をお安くします。

料 金 (13歳未満)

1回目 3,150円

2回目 2,100円

注 意

インフルエンザ症状（突然の高熱、関節痛、頭痛、倦怠感など）がある場合は、市販の薬を絶対服用しないようにお願いします。

※新型インフルエンザワクチン接種については、別にお問い合わせください。

問い合わせ：南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

11月25日(水)
午前10時～午後3時
☎23-1333
行政相談委員
高橋
光秋

国民健康保険税
介護保険料
後期高齢者医療保険料
上下水道使用料
国民年金

11月分
10月分
4期分
4期分
4期分

今月の行政相談

今月の納税など

高橋 和子(吉正・妻)
上野エイ子(光茂・母)
樟

小枝 敏樹(下吉)
小澤 和子(会津若松市)

お悔やみ申し上げます

ご結婚おめでとう！

平成21年10月1日～10月31日まで届出分

休日当番医

- 11月15日(日) 斎藤医院 ☎22-0212
 11月22日(日) 高橋小児クリニック ☎25-7066
 11月23日(月) 武田医院 ☎27-4031
 11月29日(日) 手代木医院 ☎22-0034
 12月 6日(日) 鳴瀬病院 ☎24-3333

第二次救急当番医

- 第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。
- 11月15日(日) 有隣病院 ☎24-5021
 11月22日(日) 佐原病院 ☎22-5321
 11月23日(月) 県立喜多方病院 ☎22-2181
 11月29日(日) 小野病院 ☎22-0414
 12月 6日(日) 有隣病院 ☎24-5021

「日本年金機構」が 来年1月1日からスタート！

～社会保険庁が廃止され、あらたに
「日本年金機構」がスタートします～

国民の皆様方の信頼に応え、一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は組織・人員を一新し、「日本年金機構」として生まれ変わります。

- 現在あるお近くの社会保険事務所は、新たに「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。
- 日本年金機構の設立に伴い、国民の皆様方に何らかの手続きをしていただくことは一切ございませんので、ご安心ください。

■問い合わせ

福島社会保険事務局 運営課運営管理係 ☎024-526-0234

北塩原短歌会

文芸のひろば

日が暮れて残りたる暮雲今日行き
刈り取る手の鎌重くなり
老親娘生れ育らし故郷を
村人絶え笑顔で送る

早稲田かん酸いも甘いも夫婦中

大塩 高橋 郁子
星 ミサ子

高畑かおり
山本 由江

中川 幸恵

下川前 星 ミサ子
大塩 高橋 末義
大塩 穴沢エミ子
北山 武藤 敏子

内海 恵子
千葉 達子
遠藤聖一郎
蓮沼喜久雄

身知らずの日増しに色づく頃となり
ほほける人の顔思ひけり
嫁に来て四十四年共に生く
義父も入院悲しく思う
大塩 佐々木キミ子
大塩 桧原
大塩 五十嵐良子
大塩 大塩
大塩 穴沢エミ子
北山 武藤
大塩 鈴木 貞子
大塩 白鳥の姿雲の上なり
大塩 カウカウと泣き声だけがこだまする
大塩 黒豆粗い一足飛びに
大塩 球根を埋めつづ土にチエーリップ
大塩 花咲く春を思い浮べて

彼の川に色なき風の昼夜下り
手習は努力ほどほど夜寒きし
実となりて暮の葉垂るる通学路
磐梯に秋を彩る風の巻
遠藤聖一郎
千葉 達子
内海 恵子
千葉 達子
遠藤聖一郎
蓮沼喜久雄

百合俳句会

「安全・安心なまちづくり」に 街路灯寄贈

東北電力(株)では、地域社会の明るい街づくりにむけた取り組みを支援し、地域の「安全・安心なまちづくり」と防犯に貢献していく活動を推進しています。

このたび、村へ街路灯20基が寄贈され、10月21日村役場において、東北電力(株)喜多方営業所高澤所長から村長に目録が贈られました。

各行政区において設置が必要な場所があれば、各行政区長を通じ住民ふれあい課(☎23-3113)まで申し出てください。



ゴルフコンペ 剰余金寄附

株式会社ラビスパでは、第1回裏磐梯ラビスパ杯ゴルフコンペの剰余金20,000円を、高齢者の方々の健康増進に役立ててほしいと、社会福祉協議会に寄附しました。

金子専務取締役・総支配人から斎藤会長に手渡されました。



大切に使わせていただきます。

北山ふれんZU 歌謡舞踊サークルより 3万円の寄附

このほど、北山ふれんZU歌謡舞踊サークル(蓮沼喜久雄会長)より村の文化・教育振興のため3万円の寄附をいただきました。

この寄付金は、10月25日に開催された同サークルの発表会を記念していただいたものです。発表会は、会員21名をはじめ会津各地から約100名の方が出演し、会場に詰め掛けた村民から出演者に大きな拍手が送られました。

ご厚意に対し厚く御礼申し上げます。

裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

自然つらぐ

季節のこと

「二十四節気」をご存知ですか。名前とおり1年を24分割してそれぞれの季節にあつた言葉を当てはめています。11月に当てはめられているのは「立冬」と「小雪」です。「立冬」は冬の始まりで高い山の辺りでは磐梯山や飯豊山など初冠雪が記録され、日が短くなり、時雨れる日が多くなるときです。「小雪」は、紅葉のシーズンも終り、里にも雪が降り冷え込みが一段と厳しくなるときです。ちょっと知っていると季節を感じることが出来そうです。

「さあそろそろ冬支度をしないと雪が降っちゃうね」という時期が来ています。皆さんはどんな事柄で冬を感じますか。白鳥の飛来、磐梯山や飯豊山の初冠雪、朝晩の冷え込みでしょうか。山に住んでいると色々なことで冬を感じることが出来ますよね。こう言った事柄を昔の人は「二十四節気」で表しています。